

丸亀城内堀水質改善事業

丸亀城は、日本一の高さを誇る石垣で知られる「石垣の名城」であり、その山上に建つ天守は全国に12しか残っていない現存木造天守の一つに数えられています。

丸亀市のシンボルであり、市民の誇りでもある丸亀城ですが、内堀には窒素やリンなどの栄養塩類が含まれた生活雑排水などが多く流入するため、気温の上昇とともに大量のアオコが発生し、景観ならびに水質の悪化を招いています。

市では現在、丸亀城の観光振興、文化財的価値の向上のため様々な手法により、内堀の水質改善に取り組んでいます。この取組みを継続的に実施するために企業の皆様からの寄附金を活用させていただきます。

